

UC DAVIS



LET'S STUDY AT
カリフォルニア大学
デービス校

#英語 #企業訪問 #プレゼンカ

応募受付期間

4/1(水) ▶ 5/7(木)

応募フォーム(研修HP)

http://www.fsao.eng.osaka-u.ac.jp/japanese-students/o_training/procedure/

※ 応募受付後に選考あり。詳細は追ってお知らせします。



理工系大学院生のための 海外研究発表 研修コース

カリフォルニア大学デービス校で、「英語を学ぶ」のではなく「英語での研究発信能力を高める」理工系大学院生に特化したプログラムです。

さらに、シリコンバレーの企業・大学との交流を通してアメリカの研究環境を知る機会も！社会に出る前に海外で学ぶことで視野を広げ、英語の苦手意識を克服し、コミュニケーション/プレゼンテーション能力UPを目指しませんか？

▶プログラム内容(予定)

- ・理工系分野に役立つ専門英語指導
- ・自身の研究内容を題材としたプレゼン集中トレーニング
- ・サンフランシスコ・シリコンバレーの企業/大学などとの交流
- ・ホームステイを通じたアメリカの日常生活体験
- ・現地大学生・日本の他大学の参加学生との交流
- ・研究室/企業訪問

研修期間(予定) 2026年 8月28日(金) ▶ 2026年 9月29日(火)

※ 数日変動する可能性があります。

参加対象 理工系大学院生(前期課程・後期課程)
(工・基礎工・理・情報科学・生命機能研究科など)

募集人数 20名程度(最少催行人数:15名)

研修費用(予定)

プログラム費・ホームステイ費(1日2食付)
・ベイエリア研修費 約700,000円

※ 渡航費用、ESTA登録費用、海外旅行傷害保険、その他個人的支出が別途必要になります。

※ 費用は概算であり変更になることがあります。

最大22万円の
奨学金 給付予定!
(規定・人数制限あり)

説明会開催日程 予約不要!少しでも興味があれば、
気軽にご参加ください!

吹田キャンパス | 工学研究科 国際交流推進センター (17:00~18:00)

4月16日(木)・4月24日(金)

豊中キャンパス | 基礎工学研究科 留学生相談室 (12:10~13:10)

4月15日(水)・4月21日(火)



大阪大学

運営組織 工学研究科国際交流推進センター・基礎工学研究科留学生相談室・北米拠点(現地オフィス)・国際部国際企画課

理工系大学院生のための 海外研究発表研修コース

LET'S STUDY AT
UC DAVIS



参加者の声



アメリカでの4週間の留学を通じて、自分も英語を使って外国人と意志相通が出来るんだという自信を得ました。私は、今まで英語が苦手で、英語でのプレゼンテーションはさることながら英語圏を旅行したことすらありませんでした。初めは英語を話すことがとても苦痛でしたが、一カ月後には自分から積極的に英語で話しかけていました。これはこの留学を通じて、間違った英語でもいいからとにかく発言すればなんとか伝わるという自信がつかれたらと思います。このプログラムに参加することの成果や意義を決めるのは“あなた”です。少しでも興味があるなら是非参加し、夢を広げてみてはいかがでしょうか。

(工学研究科2年・男性)



プレゼンスキル、語学勉強はもちろん、異文化交流やレジャーなど、刺激的でとても充実した1ヶ月を過ごしました。また、現地でのサポートも手厚いので、留学は始めてでしたが安心して行くことができました。生涯の糧になるような貴重な経験でした!

(生命機能研究科1年・女性)

私は英語に苦手意識があり、1か月の海外研修をやり遂げられるのか不安でいっぱいでしたが、新しいこと、苦手なことを避けてしまう自分を変えたいと思い参加を決めました。研修中は一緒に参加したメンバーや、阪大、UCDの先生方、ホストファミリーの支えのおかげで不安はすぐに消えて、文化や環境の異なるアメリカでの生活を楽しみながら英語でのプレゼン技術を学ぶことができ、視野が広がるとともに自分に自信が持てるようになりました。

(理学研究科1年・男性)



私にとって本研修は、プレゼンに対する意識改革、英語でのコミュニケーション能力、そして、新たな価値観が得られる貴重な経験でした。特にホストファミリーとの生活は毎日が四苦八苦でしたが、最終日には熱い抱擁を交わし、感傷的になってしまいました。アメリカは想像以上にビッグスケールです。行ってみたいと感じられないことが沢山あるのだと実感します。刺激を求めている方にとって最高のプログラムだと思います。

(情報科学研究科1年・女性)

「コンフォートゾーンから脱却」したいと思い本研修への参加を決めました。英語でのプレゼン経験は皆無でしたが、充実した授業と志高い学生たちに刺激され、最終的には自信をもってプレゼンできるようになりました。帰国後もこの研修経験が普段の研究室生活に大いに活かしています。また、世界中から学生の集まるUCで、現地の学生と交流する機会も幾度と設けられており、リアルなアメリカ文化を体感できたのが非常に良かったです。

(基礎工学研究科1年・男性)



さらに詳しく知りたい方は研修HPへ!

※ 参加者の所属・学年は研修時点のものです。

カリフォルニア大学デービス校

全米トップクラスとされる環境科学やバイオテクノロジーなどの分野に加え、工学、人類学、社会科学、芸術などの分野でも高く評価されており、中でも工学部はカリフォルニア大学システムの中でも最も多くのプログラムを提供しています。

5,000エーカー(22.3km²)の広大で緑豊かなキャンパスでは、およそ100ヶ国からの留学生や研究者が学んでいます。



デービス市

カリフォルニア大学デービス校があるカリフォルニア州デービス市は、住民の約半数が大学関係者であり、教育レベルの高さ、治安の良さ、環境先進都市としても名高く、世界有数の観光地サンフランシスコ、ワインで有名なナババレーなどが近郊にあります。



ベイエリア研修 (大阪大学北米拠点主催)

4週間のカリフォルニア大学デービス校でのプログラムの後は、サンフランシスコ・シリコンバレーの企業や研究機関でご活躍されている方々との交流を通し、世界有数の研究環境を肌で感じることができます。研修中は現地にある大阪大学北米拠点がサポートしてくれます。



問い合わせ



大阪大学 大学院工学研究科・工学部
国際交流推進センター

TEL : 06-6879-8972 (内線8972)

E-mail : us-program@fsao.eng.osaka-u.ac.jp

工学研究科国際交流推進センターで随時個別相談も受付中! お気軽にお越しください!

